

本校生徒の活躍

第六回やまがた高校生ロボットコンテスト

コンテストに出場して

機械科三年 佐藤 矩昭

やまがた高校生ロボットコンテストは、機械科の工業研究部が出場した。目標は優勝すること、本校は過去二回優勝している。ルールは、五本のロープを時間内により多く引き合う綱引きである。トーナメント形式で対戦するのは、はじめてである。また、この大会では、自動車のリサイクル部品を必ず使用してロボットをつくらなければならない。私たちは、アイデアを出し合い、パワーシートのモーターを使用することにした。これはロボット本体の上げ下げをスムーズに行うことができ、この機構を用いることで、縦横方向に移動することが可能となった。ロボットの重さは、規定ギリギリの8kgにし、タイヤは、一番グリップの高いものを使用するなど工夫した。大会本番では、予選五位で、決勝トーナメントに挑んだ。初戦の相手は予選四位のチームで、吸盤で車体を固定する機構を使用したロボットに歯が立たず負けてしまった。特に三年生にとっては最後の大会だったため、とても悔しい思いをした。しかし試合に負けても他校のロボットを見ることで、学ぶことが沢山あり、こうすれば勝てたとか、こう操作すればよかったなど、課題も多く見つかった。結果は初戦敗退であったが、ロボットの構造などが評価され、審査員賞をいただいた。昨年の大会では賞をいただけなかったの、とても嬉しかった。みんなで、知恵を出し合い、一台のロボットに独自の工夫を取り入れ、大会に出場することを通して、物づくりの楽しさを改めて実感することができた。来年は優勝できるように後輩達に頑張ってもらいたい。



出場メンバー

ジャパンマイコンラリー

全国大会に出場して

電子機械科三年 菅野 陽介

令和五年一月七日・八日、ジャパンマイコンラリー二〇二三全国大会が、大阪の電気通信大学にて開催されました。本校から三つのクラスに、昨年十月末に行われた山形県大会予選で優勝した二名と入賞一名の計三名が出場しました。初日の午前中は試走や車検を行い、午後からは予選の一回目を走りました。その日はさまざまなトラブルが起きました。車検を通過することができなかつたり、部品が取れてしまつたり、通常通りに動かなかつたりということが起きました。しかし、それぞれが迅速に対応して、どこが悪いのか、どこがおかしいのかを調べて直していきましました。そして、それぞれのマシンが走ることができました。

今回の大会はコースが難しく、アドバンスクラスとカメラクラスがコースアウトする台数が多く、完走するだけでも大変でした。カメラクラスでは二走ともコースアウトしてしまいましたが、アドバンスクラスは完走することができました。しかし、惜しくも決勝トーナメントに出場することができませんでした。ベシッククラスは完走することができ、決勝トーナメントにも出場することができました。一回戦目で敗退してしまいましたが、予選よりも速く完走することができました。

みんな初めての全国大会で不安でしたが、しっかりと走ることができ、他の高校のマシンを見ることで、良い経験になったと思います。この経験をこれからの活動に活かしていきたいです。



出場選手

WRO2022Japan

決勝大会に参加して

情報技術科担当 齋藤 薫

小中高生による国際ロボット競技会であり、現在国内最大のロボコンとなっているWRO2022 Japan 決勝大会が、令和四年八月二十八日静岡県浜松市浜松アリーナにおいて開催され、本校から山形地区予選を突破した一年生チーム二名が県代表として出場しました。地区予選は七月二十三日、寒河江工業高校・鶴岡工業高校・米沢興譲館高校・村山産業高校にて新型コロナウイルス感染症対策として分散開催され、本校の出場した「高校生ミドル部門」にはロボット十二台生徒二十名が参加しました。結果は本校ロボットが一位から三位までの上位を独占し、小中学生各ミドル部門一位の児童・生徒（鶴岡市発明クラブ所属）とともに決勝大会出場推薦を受けました。

決勝大会の結果については当日発表された「サブライズルール」に大苦戦、競技時間二時間内にロボットのハードウェアは完成したもののプログラムが完成せず、完走することができませんでした。夏休みを返上し想定できる「サブライズルール」に取り組み、万全の準備で決勝大会に望んだつもりでしたが上位進出することができず悔いの残る結果となりました。二〇二三年世界大会はパナマ開催と発表されています。本校生徒にはぜひ世界大会出場を目指し、日々努力してもらいたいと願っています。



Japan 決勝大会 in 浜松

電化製品・電気工事・住宅設備

信用と技術の店
SDK 斎藤電器(株)寒河江店

寒河江店 / 〒991-0003 寒河江市西根上川原363-9
TEL(0237) 86-5133
FAX(0237) 86-5134

TAKAMOKU

可能性を信じ結びつけていく

TAKAMOKU

総合建設業 株式会社 高木

代表取締役社長 高橋 武彦

本社 / 〒991-0043 山形県寒河江市大字島宇島東87
TEL(0237) 86-2165 代 FAX(0237) 84-2051
<http://www.takamoku.co.jp/>

天童営業所 / 天童市餅田本町一丁目3番29号
寒河江工業団地営業所 / 寒河江市中央工業団地8

令和4年度 部活動大会結果

令和4年度大会成績一覧（文化部・工業関係）

	大会名称など	活動記録・結果など
学 校 祭	1. 大会参加 2. 各係イベント 校内にかけもの演劇	・村山地区経済産業コンクール 電気賞 ・村山地区コンシューナリズムコンテスト 賢達三連賞 師賞 ・山形県学生大会 最優秀 (1月26日 山形市ハートビルセンター) ・山形市学生大会 最優秀 ・全国大学市台同連誼会参加
学 期 考	山形県産業経済発展 大会 成績優秀賞100周年 記念賞 経済産業総合大会 優秀賞	努力賞 機械科2年 月夜亭 心 ハードマーク編纂 情報科2年 片倉知宏 技術賞 電子機械科2年 佐藤 心 電子機械科2年 佐藤 心 電子機械科2年 佐藤 心 技術賞 情報科2年 片倉知宏 賞状 賞状 賞状
主 要 部 門	学内大会T.A.S.S.H.Oへ 作品参加	電子技術科1年 鎌上 俊 電子技術科1年 鎌上 俊 電子技術科1年 鎌上 俊 電子技術科1年 鎌上 俊 電子技術科1年 鎌上 俊 電子技術科1年 鎌上 俊
主 要 部 門	第31回メカトロアイデア コンテスト 第6回若き者高校生生 活コンテスト	第5位2チーム (1回第1位 2回第3位) 第5位第1チーム 東海トータルアート校校役所 若者最優秀賞
主 要 部 門	ジャンクションカーニバル 山形入賞	グランドチャンピオン1位 (第5回 全国大会参加) チャンピオン2位 (第5回 全国大会参加) 学校対抗 第4位 (5位)
主 要 部 門	鳥取県ロボット博覧 会 参加 東出賞	自製型 第8位 ラジコン賞 ベスト16
主 要 部 門	WRO山形地区予選会	優勝、第2位、第3位 最優秀賞 最優秀賞
主 要 部 門	マイクログラフ東北大会 マイクロナンロー マ杯東北大会	第3シグママクス部門 第10位 Aクラス 第4位 Bクラス 第8位 8月28日 6月28日 西田由雄賞会
主 要 部 門	トロンロギング大会 ロボネット秋章	7月31日 8月7日、11月20日、12月18日 山形県産業科学学 校 ロボネット大会 最優秀賞 8月7日 8月28日 西田由雄賞会
主 要 部 門	ものづくり秋章	7月31日 8月7日、11月20日、12月18日 山形県産業科学学 校 ロボネット大会 最優秀賞 8月7日 8月28日 西田由雄賞会
主 要 部 門	プログラミング秋章	7月31日 8月7日、11月20日、12月18日 山形県産業科学学 校 ロボネット大会 最優秀賞 8月7日 8月28日 西田由雄賞会
主 要 部 門	ロボット体験秋章	7月31日 8月7日、11月20日、12月18日 山形県産業科学学 校 ロボネット大会 最優秀賞 8月7日 8月28日 西田由雄賞会
主 要 部 門	ドローン甲子盾	1位 2位 3位 4位 5位 6位 7位 8位 9位 10位 山形県第2位

令和4年度大会成績一覧（運動部）

[illegible]

HDK 株式会社 浜島電工

あかりとエネルギー情報と安心を受電設備と保守 省エネルギーの究明を

〒991-0032 山形県寒河江市南町 3-1-8
TEL:0237-86-5350 FAX:0237-84-3824

ONUMA

環境に優しい自動車販売・整備事業場

四輪販売	車検整備
二輪販売	一般整備

大沼モーターズ 株式会社

寒河江市大字八楯804-6 TEL (0237) 87-1419 FAX (0237) 87-1418